

舗装の維持管理について

現状

和光市が管理する市道の総延長は約 120km あります。

このうち、緊急輸送道路や避難路となっている 1 級市町村道(国県道を補完し道路網を形成する道路)と 2 級市町村道(1 級市町村道を補完する道路)は約 23%を占めています。

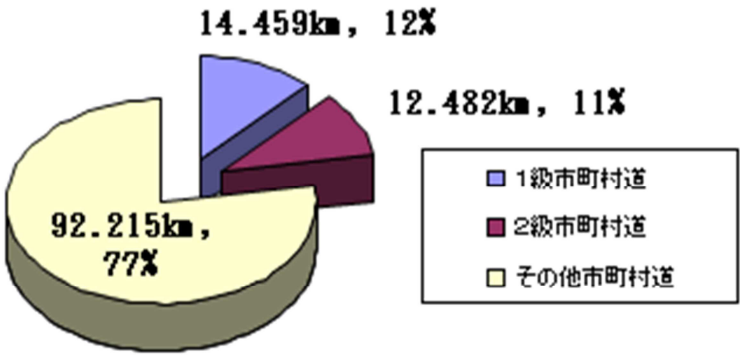
舗装の劣化は大型車の交通量が影響することから、大型車の交通が比較的多い 1、2 級市町村道は舗装が傷みやすい状況にあります。

和光市内の 1 級・2 級市町村道の交通量

道路区分	平均交通量	うち大型車交通量	
		平均交通量	混入率
1 級市町村道 ※国県道を補完し 道路網を形成する道路	7, 332 台/日	897 台/日	12%
2 級市町村道 ※1 級市町村道を 補完する道路	6, 867 台/日	1, 061 台/日	15%

※上記値は代表的な路線について平成 27 年度および平成 28 年度に実施した交通量調査結果の平均値を示しています

和光市道の内訳(延長・比率)



舗装の状況を把握するために

測定機器を使って、舗装の状況を把握するための調査（路面性状調査）を実施しています。

- ・対象
主に緊急輸送道路と位置づけられた 1 級・2 級市町村道など（総計約 24km）
- ・頻度
おおむね 5 年に 1 回
- ・調査の内容
現状の交通量に必要な舗装厚やひび割れ、わだち掘れ、平坦性を確認し、舗装の劣化の程度を判定します

点検結果

劣化程度/ 道路の区分	レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ
1 級・2 級市町村道	13. 710 km	4. 234 km	3. 707 km
その他市道	1. 418 km	0. 822 km	0. 200 km

※平成29年度までに点検した、幹線道路など重要な路線の診断結果を示しています

- レベルⅠ：ひび割れ率0〜20％程度、わだち掘れ量0〜20mm程度
- レベルⅡ：ひび割れ率20〜40％程度、わだち掘れ量20〜40mm程度
- レベルⅢ：ひび割れ率40％程度以上、わだち掘れ量40mm程度以上

今後の維持管理について

効果的に維持管理を行うために、上記点検結果を踏まえて「舗装の個別施設計画」に基づき、優先順位の高い路線から計画的に修繕を行ってまいります。

担当部署 道路安全課 工務担当 TEL 048-424-9156

平成 31 年 2 月 14 日作成

※舗装の劣化程度について、参考として示します

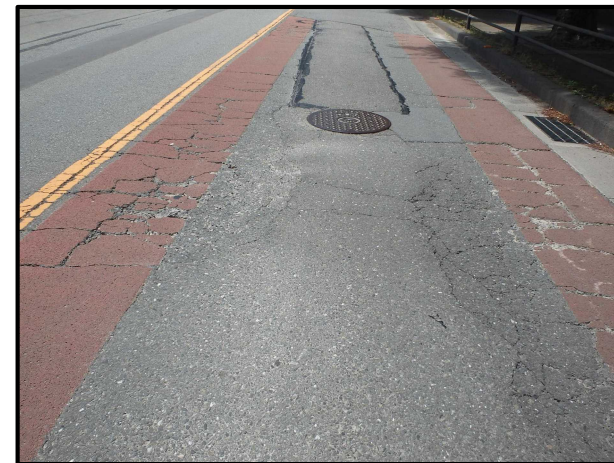
レベルⅠ ひび割れ率 0~20%程度



レベルⅡ ひび割れ率 20~40%程度

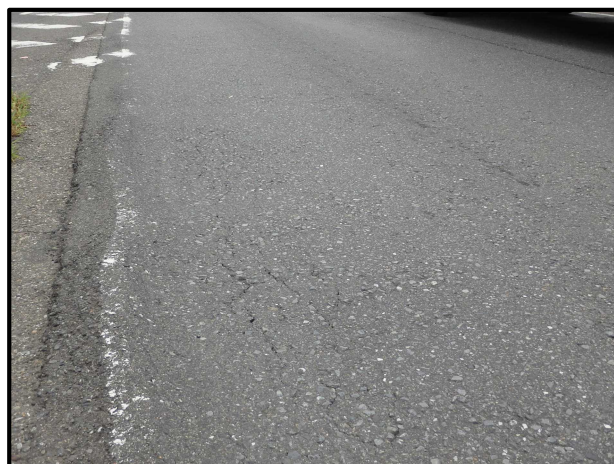


レベルⅢ ひび割れ率 40%程度以上



日本道路協会 HP より引用

レベルⅠ わだち掘れ量 0~20mm 程度



レベルⅡ わだち掘れ量 20~40mm 程度



NEXCO 中日本 HP より引用

レベルⅢ わだち掘れ量 40mm 程度以上



日本アスファルト協会 HP より引用